

大学女性協会奈良支部60年の歩み



2010年（3月）

大学女性協会奈良支部

目 次

はじめに	1
第一部 奈良支部 60 年の歩み	
年表	5
写真	15
国内奨学生	
国内奨学生受賞記録	23
写真	23
年表	24
2009 年度受賞者受賞スピーチ	28
第二部 奈良支部 60 周年記念事業	
① 記念講演会	31
② 奈良支部会員による記念講座	33
③ 英字新聞、雑誌を読む会	37
第三部 奈良支部 60 周年によせて	
① JAUW 奈良支部に所属して (橋本慶子)	41
② 外国人観光客の意識調査 (武久文代)	43
③ 思い出すままに (梁瀬度子)	44
④ 大学女性協会奈良支部 60 周年に思うこと (奥村晶子)	46
⑤ 支部長時代を振り返って (中川早苗)	48
⑥ 大学女性協会奈良支部 60 年史発行に寄せて (関川千尋)	49
⑦ 大学女性協会についての随想 (久留島涼子)	50
 奈良支部規定	 53
奈良支部会員名簿	55
編集後記	56

はじめに

大学女性協会は大学婦人協会として1946年に創立された。その時の入会資格として全国で2つの女子大学（東京女子大学、日本女子大学）、2つの女子高等師範学校（東京女高師、奈良女高師）、4つの専門学校（津田塾、聖心女子、神戸女学院、同志社女子）の8つの学校の卒業生及び帝国大学、その他男子大学学部卒の女性のみに限られた。発足当時、何人の奈良女高師の卒業生が入会したか不明であるが、初期から国内奨学生として採用されたという記録があるので何人かは入会したものと思われる。1947年になると9つの支部（札幌、函館、仙台、東海、東京、福井、阪神、京都、福岡）が作られ会員数788名と記録されている。奈良支部の発足はかなり遅れて1949年になって全国で28番目の支部として発足した。宮本富美氏が第1回の支部長を勤めており、112名の入会者があり創立記念講演会が当時の奈良女子大学の講堂で盛大に行なわれたという記事が会報に記録されている。発足当時は、女性の参政権推進や、6・3・3・4制の制定、女子専門学校の4年制女子大学への昇格運動など、まさに女性の地位向上そのものの運動を繰り広げていた。それらが認められてからは女性の高等教育の推進、社会的地位の向上、国際親善、国際理解をモットーに一貫して活動してきている。

奈良支部からは多くの奨学金受賞者を輩出しており、また本部のセミナーに参加する等して支部活動が継続されてきた。しかし、これまで活躍してきた会員が高齢化し、新しい入会者も少なくこれまでの活動の記録を残すのは今しかないと思われる。ここに創立60周年を迎えるに当たり、できる限りの記録を残すことによりこれまでの活動を再確認し、また今後の活動の指針となることを期待して、「奈良支部創立60年の歩み」を刊行することとした。初期の資料収集には本部の鈴木啓子さんに大変お世話になりました。また国内奨学生の受賞時の写真等数枚の写真は、会報から転載させて頂きました。ここに深く感謝いたします。

2009年度 奈良支部長 久留島 涼子

第一部

奈良支部60年の歩み

第一部として奈良支部発足時から現在に至るまでの奈良支部の活動、全国セミナー参加、奨学金受賞状況、支部長名等できる限り掲載した。奈良支部の詳細な記録、写真等は行方が分からず、本部の会報等による情報を元に記録した。抜けている時期もあり不十分であるがおおまかな奈良支部の歴史を知ることが出来る。また詳細が記録された資料等が発見された場合には補足されることを期待している。

なお 支部活動については、記載している事柄以外に毎年ルーチンとして行なっている行事（奨学生の受賞祝賀会、奈良県の人権問題会議への出席）や他の団体主催行事への共催については記載していない。

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1946年(S21)	■ GHQから指定のあった8校の1校に選ばれ各支部のメンバー中に奈良女高師の卒業生がふくまれる	
1947年(S22)		
1948年(S23)	■ 支部発足準備委員：宮本富美、井川しづ、岡島篤子	
1949年(S24) 宮本富美(112名)	■ 奈良支部発足(第28番目の支部として)	
1950年(S25) 宮本富美	■ 講演会「国際情勢について」開催	長谷川千鶴(学)
1951年(S26) 宮本富美(107名)		宮本富美(留学)
1952年(S27) 米沢 光(100名)	■ 映画祭「母の日平の集い」、講演会「仏像の話」	
1953年(S28) 松尾スミ子(80名)		
1954年(S29) 松尾スミ子	■ 第8回通常総会開催(於奈良女子大学) ■ 女性教員への圧力に対応策を講じた	小河ソノ(研) 加藤邦子(学) 谷川美知子(研)
1955年(S30) 川井しづ		前川道子(学)
1956年(S31) 川井しづ		水梨サワ子(研)
1957年(S32) 宮崎規子		及川郁子(研) 奥村圭子(学)
1958年(S33) 宮崎規子		木村栄子(学)
1959年(S34) 宮崎規子		清水増子(研) 丹羽紀子(学)
1960年(S35) 中西あい		村田鈴子(研) 北川和佐子(学)
1961年(S36) 中西あい	■ エリザベス・モラー(フルブライト交換教授)の招待講演会 ■ 学位取得者、北村君、清水増子、田附キフ、土谷澄、長谷川千鶴、水梨サワ子、望月和子氏の記念講演 ■ 「留学生懇親会」	二口京子(木) 鷲尾俊文(研)

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1962年(S37) 中西あい	- 県内婦人の政治、経済、社会、産業、文化、国際理解等の教養を高めるため他協会と協力多し - 講演会「ウィーンにおける世界婦人会議に参加して」 中西幸(京都婦人会長) ■「世界の中の日本」坂西志保氏 「色彩に関する講座」山崎氏(奈良女子大家政学部教授) - 高山、多武の峰見学	三浦捷子(学) 真巖子(研)
1963年(S38) 中西あい	- 海外渡航者の壮行会、歓迎会をして外国事情の勉強 - 留学生招待による情報を得る	岡本やす子(学)
1964年(S39) 中西あい	「平沢氏講演のテープ」聞く(東南アジア研究会) - 奈良女子大学理学部大学院設置、佐保短大設置に協力	
1965年(S40) 川井しづ		辻井康子(研) 吉田春美(学)
1966年(S41) 川井しづ	- JAUW創立20周年記念でセイロンよりS.Jayakody氏を迎え、関西地区へのSymposium Tourで奈良支部も協力 - 講演会「夏目漱石生誕百年記念」清水汎氏(奈良女子大講師)	堀川蘭子(研) 藤田玲子(研) 杉原三枝子(学) 庄司千恵子(学)
1967年(S42) 川井しづ		江崎幸子(研) 橋本慶子(研) 中島美智子(学) 猪俣雅子(学)
1968年(S43) 川井しづ(60名)	講演会「女教師としての経験を生かして」	菅沼美子(研) 芦原千代子(学)
1969年(S44) 川井しづ(55名)	- 講演「アメリカにおける婦人の社会的活動」村田鈴子(京都支部会員) - 研究会「手芸研究の旅」藤井トシエ(奈良支部会員)	疋田洋子(研) 鈴川良(学)
1970年(S45) 川井しづ		
1971年(S46) 北村 君	日米合同セミナー来日者一行の招待	佐藤愛子(研) 野口孝子(学)
1972年(S47) 北村 君		
1973年(S48) 北村 君	国際会議の準備のため市長、企業他関係方面の訪問準備	植西純子(学)
1974年(S49) 北村 君(58名)	- 第18回IFUW国際会議(京都国際会議場) 国内外会員(600名) 奈良見学案内 - 講演会「ヨーロッパで感じたこと」武久義彦氏(奈良女子大地理学科助教授)	汐崎恵子(学)

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1975年(S50) 北村 君		玉置洋子(木) 河合佐知(社)
1976年(S51) 北村 君(53名)		
1977年(S52) 土谷 澄	■ 本部セミナー「婦人団体の社会活動に関する調査研究」に参加	関川千尋(研) 奥村三和子(院)
1978年(S53) 土谷 澄(53名)	■ 講演会「日本経済の現状と展望」開催	中川早苗(研) 吉田三和子(院) 志熊玲子(社)
1979年(S54) 土谷 澄(76名)	■ 第1回、2回近畿支部合同セミナー参加 ■ IFUW太平洋地域セミナー参加(3名) ■ 講演会「未来のための歴史」林屋辰三郎氏(京都国立博物館館長) ■ 「エベレスト登攀」久野英子氏(前エベレスト日本女子登山隊隊長) ■ 「正倉院御物について」上原昭一氏(奈良国立博物館学芸課長) ■ 「シルクロードと日本」中村春寿氏(春日古代文化研究所長) ■ 「7、8世紀の都」坪井道足氏(奈良国立文化財研究所長) ■ 薬師寺、旧博物館、慈光院中宮寺、竜田神社見学	平井タカネ(研) 菊地由岐子(学)
1980年(S55) 土谷 澄(76名)	講演会「奈良の子供白書について」開催	久留島涼子(研) 丸山知子(学)
1981年(S56) 北村 君(87名)	■ 本部セミナー「80年代を生きるー高齢化社会を迎えてー」の調査・研究報告に参加 ■ 総会準備委員会(辻井、菅沼、武久、安田、梁瀬)	関智美(研) 竹内孝江(院)
1982年(S57) 辻井康子(90名)	■ 第25回通常総会開催(於奈良ホテル) ■ 講演会「夫婦の平等について」山田磯子氏(弁護士) ■ 「修二会(お水取り)行法について」橋本聖門師(東大寺執事) ■ 拝観 食堂作法並びに日中、日没の行法 ■ 故土屋澄支部長1周忌ミサ(奈良カトリック教会)	阿部百合子(研)
1983年(S58) 辻井康子(87名)	■ セミナー発表「専門職就学婦人の再教育の実態について」(辻井康子、久保恵) ■ 特別講演会「第37回国連総会に政府代表代理として出席してーとくに世界の婦人問題を中心としてー」山崎倫子会長 ■ 講演会「中国の明器について」近江昌司氏(学芸員) ■ 座談会「ボランティア活動について」岡崎英子氏 ■ 観劇 民芸「こわれがめ」、天理参考館の見学	佐伯由香里(院)
1984年(S59) 菅沼美子(91名)	■ セミナー発表「外国人ビジターの奈良に対する理解と評価」(武久文代) ■ 講演会「木の心、木の命」西岡常一氏(宮大工棟梁) ■ 「大和の仏たち」青山茂氏(帝塚山短大講師) ■ 在日外国人婦人を囲む懇談会「国際結婚をめぐる諸問題」ホーラ・青木氏、エリザベス・山藤氏、キャッシー・マクロフリン氏、マグダリナ・森田氏 ■ 密仏拝観(僧形八幡)	佐田優子(研) 井上朋子(木)

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1985年(S60) 梁瀬度子(89名)	■ セミナー発表「家庭科教育に関する社会的要請」(竹田美知) ■ 講演会「盲人110番活動の中で」青木嘉子氏 (社会福祉団体「歯車の会」事務局長) ■ 「奈良県における家庭科教育の現状」田中すみ子氏 (奈良県教育委員会指導主事) 他 ■ 座談会「各国婦人の日常生活」松井静子他 ■ 見学会、特養老人ホーム「平城園」 ■ 「お水取りの話」森本公誠師(東大寺) ■ 夕食会とフルーツ鑑賞(三浦美紕彦氏)	
1986年(S61) 武久文代(92名)	■ タイ大学婦人協会会員(16名) 接待 ■ 講演会「外国人の見た源氏物語」Dr.エイリーン・ガッテン ■ 「女性センターの役割」豊田勝子氏(女性センター長) ■ 「女性の地位をめぐる1、2の問題」直木恵美子氏 (奈良市調停委員) ■ 「教育改革を考えるー教育の国際化に向けてー」 Dr.Rジョイ、ヘンドリー他 ■ 「中国シルクロードと奈良」安田順恵会員 ■ 「外国語として日本語を見れば」倉谷直臣氏(大阪外国語大学教授) ■ 奈良県南欧教育視察研修旅行に参加(武久支部長)	
1987年(S62) 安田順恵(100名)	■ セミナー発表「西暦2000年に向けての発展ー男女共同参画 社会の形成をめざしてー」(片岡保子、豊田勝子、松井静子、 安田順恵) ■ 講演会「高齢化社会を如何に生きるか」北岡和子氏(元奈良 県婦人対策課長) ■ 「宗教と家庭」片岡保子氏(奈良女子大学大学院生) ■ 「デンマークのナーシングホームを見て」トーベンニールセン氏 ■ 「春日舞楽について」笠置侃一氏(奈良大学助教授) ■ 赤膚山窯元見学と絵付け ■ 「モーツアルトを聞く会」モーツアルト室内管弦楽団	
1988年(S63) 吉田幸子(101名)	■ セミナー発表「シルクロード・日本・そして女性ー日本語に よる国際討論会ー」辻井康子、金義館煥氏他(司会吉田幸子) ■ 講演会「古代女性の生き方」水野正好氏(奈良大学文化財学 科教授) ■ 「日本の肖像」中村興一氏(奈良女子大学教授) ■ 「冬の快適安眠法」梁瀬度子会員 ■ ミニバザー開催(2回)	口羽真理子(院) 清水ひかる(学)
1989年(S64,H1) 丹羽雅子(97名)	■ セミナー発表「奈良県下女性の生活と意識に関する実体調査」 (三浦毅美子、上野佐江子) ■ 講演会「考古学アラカルト」水野正好氏(奈良大学文化財学 科教授)	小林仁美(院)

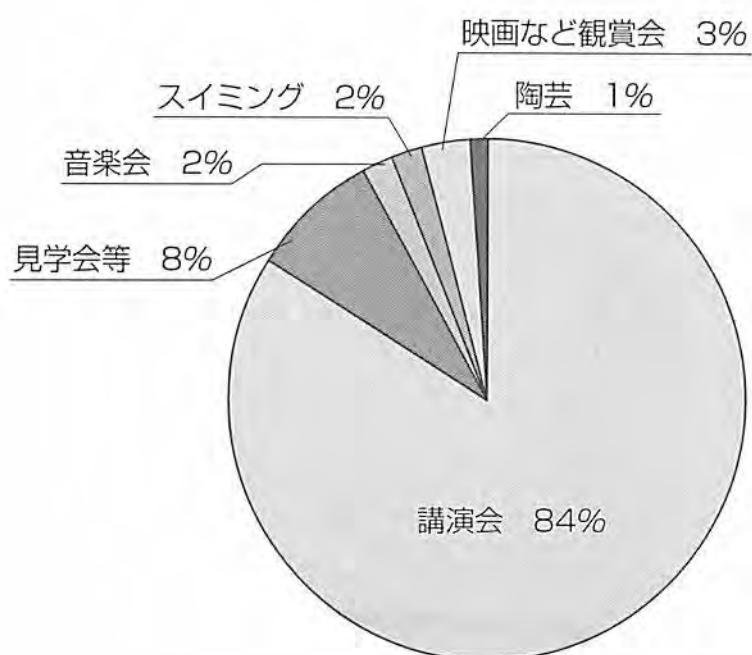
年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
	■「南極昭和基地の生活」桜井雅樹氏(奈良女子大学事務官) ■「日本の漫画とドイツの漫画」ウーベ・カールステン氏(天理大学教授) ■「婦人問題について」野口敏子(元東京婦人少年室長) ■「古代史あれこれ」杉本一樹(正倉院事務官) ■見学会「山辺の道探索と竹乃内環濠集落」山路麻芸氏 ■「近代文学の散歩道を歩く会」浅田隆氏(奈良大学教授) ■「クラシックギターを楽しむ会」藤井真吾氏(大阪芸大非常勤講師)	
1990年(H2) 三浦毅美子(90名)	■セミナー発表「人口問題と第3世界の家族計画」(三浦毅美子) ■講演会「仏足跡の歌」松久保秀胤氏(薬師寺副住職) ■「気巧を通じて見た中国文化」徐曉薇氏(奈良女子大学理学部修士) ■「第三世界の人口問題」荻野美穂氏 ■「中国の市民生活」高偉民氏 ■「最近の中東情勢について」山野寿彦氏(毎日新聞経済部長) ■「ニュージーランドの大学と女性の地位」Wdwina Palmer氏 ■「万国博覧会今昔」相川佳予子会員 ■「有識故実のあれこれ」杉本一樹(正倉院事務官) ■バスツアー「堺の町に利休の旧蹟を訪ねて」	井上真理(院)
1991年(H3) 平井タカネ(90名)	■セミナー発表「環境と人々との関わり」(北口照美) ■講演会「21世紀の宇宙開拓」松本紘氏(京都大学超高層電波研究所教授) ■「太平記と大和」岩城隆利氏 ■「環境問題」清水晃氏(奈良女子大学理学部教授) ■「高村光太郎の詩と夏」井田康子氏(奈良佐保短大教授) ■「食物と廃棄物」井上善介氏(大阪環境科学研究部環境工学課長) ■「日常生活と精神医学」村田章氏(関西医科大学精神神経科講師) ■「日本人は歴史をどうみてきたか」岩城隆利氏 ■「スコットランドの人と生活」碓井照子氏(奈良大文助教授) ■スイミングエクササイズ(2回)	碓香文(ホ) 山本敦子(社)
1992年(H4) 相川佳予子(90名)	■セミナー発表「環境教育－その実情と問題点－」(木村都、北口照美、前迫ゆり) ■講演会「新しくなった食品添加物の表示」遠藤金次氏(奈女大学教授) ■「ケースから感じること－カウンセリングとはどんなことをしているのか－」森田洋子氏 ■「シルバーエイジのこれからの課題と私達－日本と外国のシルバーエイジの問題点－」山口信治氏(仏教大学教授) ■「江戸時代のファッション－ひながた本にみるもやうについて－」上野佐江子会員 ■「ニュースに読む人間の四季と風景」森潤氏 ■法華寺本堂・庭園の拝観と講演会「光明皇后と横笛」山路麻芸氏 ■京都大原三千院・川島織物中央研究文化センター見学	伊達桃子(院)

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1993年(H5) 松井静子(82名)	■ セミナー発表「ハイテクの利用と高齢者の生活」(北口照美、松井静子、片岡保子) ■ 講演会「高齢化と食事」(2回)三好正満氏(奈良女子大学教授) ■ 「形成外科の最新療法(主にアザラシとシミについて)」鈴木春氏 ■ 見学会 関西電力「ふれあいほーる NARA」の見学と全電化厨房での調理体験	濱本知寿香(院)
1994年(H6) 田川美恵子(85名)	■ セミナー発表「女性のライフスタイルと職業意識」(小久保みどり、碓井照子) ■ 講演会「女性と年金」木村陽子氏(奈良女子大学助教授) ■ 「これからの家電、情報機器」神尾健三氏(元松下電器産業KK) ■ 「現代養生訓」石田一郎氏(奈良佐保短大教授) ■ 見学会「関西文化学術研究都市」 ■ 「奈良伝統工芸 がんこ一徹長家、墨の資料館」 ■ バザー開催	
1995年(H7) 碓井照子(85名)	■ IFUW国際会議後の東大寺、2月堂見学案内(80名) ■ 講演会「活断層だらけの国土」武久義彦氏(奈良女子大学名誉教授) ■ 「朝鮮通信史の話」辛基秀氏(天理大学講師) ■ 「手紙の楽しみ」梁瀬健氏(大阪教育大学教授) ■ 「シンガポール社会福祉事情見聞記」桂良太郎氏(奈良大社会学部教授) ■ IFUW総会に参加 盆踊を踊る ■ バザー開催	谷口美貴(院) 前川加奈子(学)
1996年(H8) 疋田洋子(80名)	■ セミナー発表「農漁業における女性の参画の現状－奈良県、三重県を事例として－」(木村都) ■ 講演会「買い物と法」金谷重樹氏(奈良女子大学教授) ■ 「政策決定における女性の役割」南浦小糸氏(前奈良県婦人対策課長) ■ 「日本古代組み紐の組成技法について」木下雅子氏(染色作家・組み紐研究家) ■ 見学会「大和ハウス総合研究所、山本ソーメン」	サカモト エリザベティユカリ (社)
1997年(H9) 木村 都(70名)	■ 見学会「放送大学」、「信貴山の紅葉を楽しむ」 ■ 大学婦人協会奈良支部人材名簿を奈良県女性政策課に提出 ■ 「女性みらいフォーラム in なら」参加	
1998年(H10) 奥村晶子(64名)	■ 講演会「わが国教育の今日的諸問題－学校教育を中心に－」村田鈴子氏(龍谷大学国際文化学教授) ■ 「遺伝子と人間生活そして生命」池原健二氏(奈良女子大学理学部教授) ■ 「心と体のリラクゼーションーボディワークを中心にー」平井タカネ会員 ■ 「これからの相続対策と資産運用」澤井康裕氏(税理士) ■ サントリービール工場見学と講演 「ビールとその製造工程について」垣見吉彦氏(桂ビール工場醸造技師長)	松田真美(院)

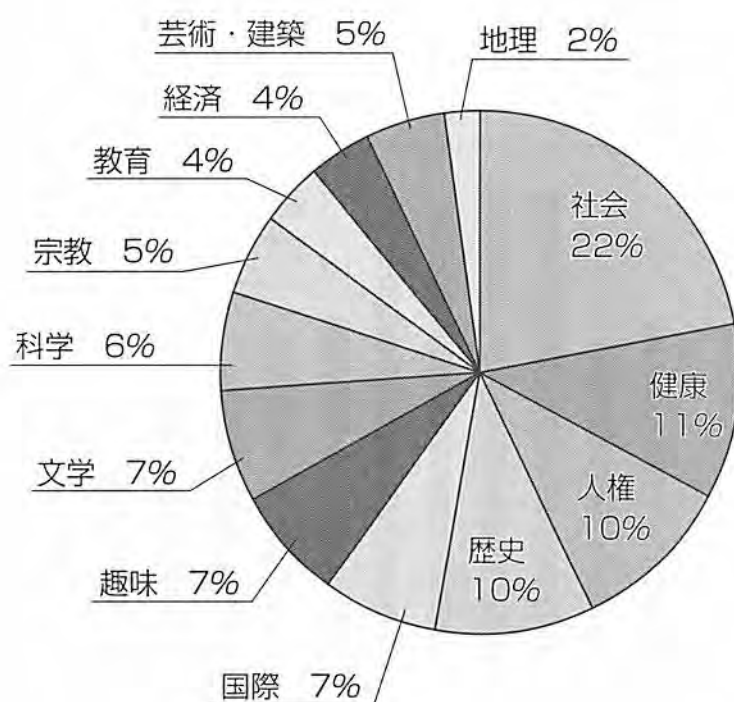
年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
1999年(H11) 中川早苗(69名)	■ 講演会「高齢期の健康管理」山本公弘氏 (奈良女子大学教授、保健管理センター所長) ■ 「体と心のリラクゼーションのために」平井タカネ会員 ■ 「奈良の町衆文化」－江戸から来た奈良奉行が驚く程の「奈良町」文化を考える－赤井達朗氏(前奈良教育大学学長)	板谷聡子(木)
2000年(H12) 水上載子(62名)	■ 第43回通常総会開催(奈良ホテル、新公会堂) ■ 講演と実技指導「介護保険の上手な活用と介護のワンポイント」古川佳要子氏(奈良佐保短大講師) ■ 「心と体のリラクゼーションのために」	
2001年(H13) 久留島涼子(59名)	■ セミナー発表「女性のエンパワーメントと大学－関西圏の大学を中心に－」(宇佐見香代、阿部百合子、久留島涼子) ■ 講演会「水道原水中の環境ホルモンは処理できるの」山田春美氏(京大工学部附属質制御研究センター助手) ■ 「心と体のリラクゼーション」	坂口由香(院) 中芝陽子(社)
2002年(H14) 阿部百合子(57名)	■ セミナー発表「女性の関西圏のITC産業への進出」(阿部百合子) ■ 講演会「生命と酸素－その光と陰－」小城勝相氏(奈良女子大学生活環境学部教授) ■ 「知的財産権と弁理士の役割」神谷恵理子氏(神谷特許事務所所長) ■ 「勝田啓子氏を忍ぶ会」 ■ 「心とからだのリラクゼーション」レークフォレストリゾート	
2003年(H15) 丸山悦子(54名)	■ セミナー発表「関西圏のITC関連企業における女性の能力開発と地位向上」(阿部百合子) ■ 講演会「電磁波の人体に与える影響」荻野晃氏(京都大学院教授) ■ 「分からないことの大切さ」鷲田清一氏(大阪大学院教授)	加藤芽里(院) 村松加奈子(守)
2004年(H16) 岩崎雅美(52名)	■ セミナー発表「ムスリムの女子に対する家庭教育－アフガニスタンと中国ウイグル自治区を例に－」(岩崎雅美) ■ 講演会「癌とつき合う」 ■ 高齢者施設訪問 ■ 愛知花博見学会	
2005年(H17) 関川千尋(46名)	■ 講演会「イスラムの農村における女性と生活－パキスタン・アフガニスタンを中心に－」督永忠子氏(アフガン難民を支える会総括責任者) ■ 「裁判員制度について」井上清氏(弁護士) ■ 「遺伝子組換え食品の安全性と市民意識」高橋克忠氏(大阪府立大学名誉教授) ■ 「疲労克服論」渡辺泰良氏(大阪市立大学教授) ■ 「星の一生をミクロ世界から探る」肥山詠美子氏(奈良女子大学理助教授) ■ アンケート調査「大学婦人協会奈良支部の活動について」	肥山詠美子(守)

年 支部長名(会員数)	全国セミナー発表、支部活動	奨学金受賞者名
2006年(H18) 藤原素子(41名)	■講演会「心とからだのリフレッシューダンスセラピーのすすめー」 山崎ゆかり氏(武庫川女子短大幼児教育学科講師) ■「今、わが国で増えつつある食中毒ーノロウィルスを中心にー」今井俊介氏(奈良県立医科大学教授) ■「伊勢物語と伊勢斎王ー8世紀～9世紀中盤の斎宮と社会ー」 榎村寛之氏(斎宮歴史博物館課長) ■バザー開催	石峰舞美(社) 松本清(院)
2007年(H19) 北口照美(36名)	■講演会「メタボリックシンドロームと治療薬」 貴志豊和氏(瀋陽薬科大学客員教授) ■「世界史を変える地図」杉山正明氏(京都大学教授) ■映画会「不都合な真実」	
2008年(H20) 奥村晶子(36名)	■セミナー発表「夫婦共同による仕事・育児ケア体験に基づく 次世代への提言ー奈良支部会員の場合ー」(久留島凉子) ■企業見学会「シャープ太陽光発電」	中野由美子(院)
2009年(H21) 久留島凉子(37名)	■セミナー発表「奈良県のなら男女元気プランにみるワーク・ ライフバランスの現状」(久留島凉子) ■講演会「環境科学と女性研究者問題」相馬芳枝 (産業科学総合研究所男女共同参画) ■奈良支部創立60周年記念講演会「私のワーク・ライフ・バ ランスー生涯輝いて生きるためにー」安田順恵氏(薬師寺館 長夫人) ■60周年記念講座「住生活の改善ー高齢期の住まい方ー」 関川千尋氏(会員) ■「英文新聞、雑誌を読む会」(3回)、吉田幸子氏(奈良女子大 学名誉教授) ■奈良支部創立60周年史発行(2010年3月)	井上洋子(院)

奈良支部が60年間に行った行事の分類

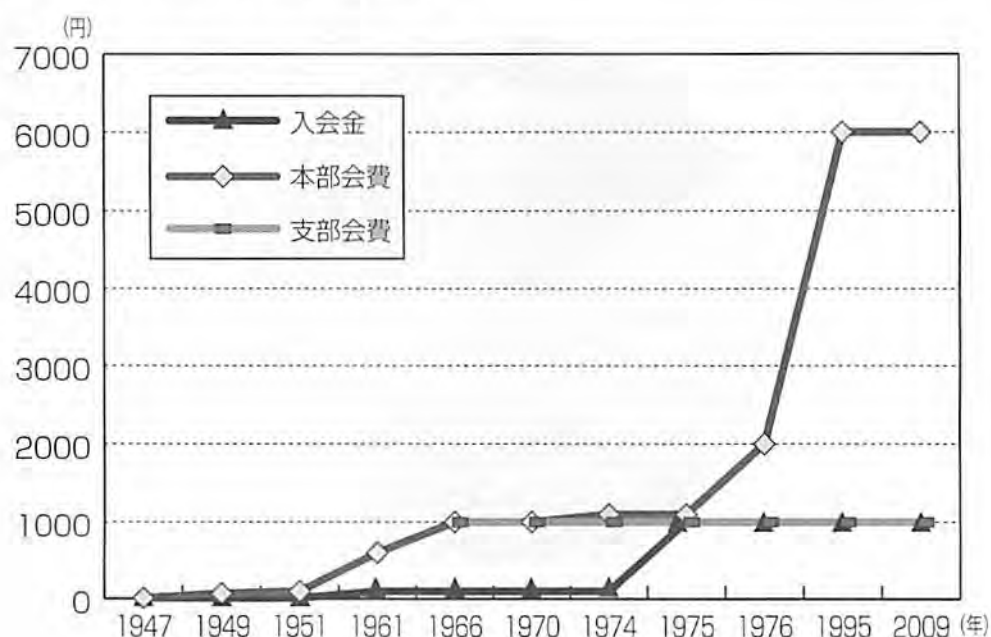


奈良支部講演会のテーマの分布



入会金、年会費（本部、支部）の遷移

入会金は30円から始まり、1975年からは1,000円で一定である。
本部会費は70円から始まり現在は6,000円である。奈良支部会費は最初から1,000円で現在もそのままである。



会員数の変化

全会員数は最多時と比べて45.6%であるが、奈良支部では33.0%と減少率が高い。

